事業計画目次

事業計画及び予算表紙	第1号の1
事業計画概況	第1号の2
支部及び所属所の現況	第1号の3
施設の現況	第1号の4
組合員数等推算	第1号の5

第1号の1

事業計画及び予算表紙

令和 年度事業計画及び予算

_○○共済組合

第1号の2

事業計画概況

経	理	単	位	名		根	ŧ														要	Î	
								 ,	,				,	,	 ,	,	,		,	,	. ,	,	_

備考 各経理単位の事業計画内容を記載すること。

第1号の3

支部及び所属所の現況

区分	単位	組合					支部に	こおけ	る実	施経理	里単位				財形
支部名	所数	員数	短期	厚年	退年	業務	保健	医療	宿泊	住宅	貯金	貸付	物資	経長	財形
											J. J. J				
		/			, , ,									·///	ï
		``				. (. (. (.	11	Ì)')') 	`		,,,,	
計															

○ 経理

施 設 の 現 況

区分				投			資		額	į		収	利			
	所在 地	開設 年月	建	物	構築	器具	土	地	借入不	その		容人	用	用 料	備	考
施設名	7.0	1 24	面積	金額	,	備品	面積	金額	動産附 帯施設	その 他	計	員		金		
		(/ / /					111	, , ,			,				^ ^ ^	^ ^ ^

備考

- 1 医療経理については、「収容人員」欄にベッド数を記載すること。
- 2 住宅経理については、「収容人員」欄に構造及び戸数を記載すること。
- 3 利用率は、宿泊、休憩別に記載し、既施設分については前年度実績率、新施設については推定利用率を記載すること。
- 4 医療経理については、「利用率」欄にベッドの利用率(既施設分については前年度実績率、新施設については推定利用率)を記載すること。
- 5 利用料金は、宿泊、休憩別料金の最低最高の料金を記載すること。
- 6 施設の設置廃止については、「備考」欄に記載すること。
- 7 その他の欄の内訳を「備考」欄に記載すること。

組合員数等推算

	区分	組合	員	数	標 の	準 報 月	酬額	II .	準 期 当等の		被	大養者	新数
種別	年度												
4B. 4B. A. B.	男												
一般組合員	女												
	計男												
地方公共団体の長	女												
地方公共団体の大	計												
	男												
特定消防組合員	女												
TI AC III BY ME II AC	計												
	男												
長期組合員	女												
	計												
4+>>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	男												
特定消防長期組合 員	女												
	計												
	男												
船員一般組合員	女												
	計												
	男												
船員継続組合員	女												
	計												
船員継続長期組合	男												
員	女												
	計												
	男												
継続長期組合員	女												
	計												
14 - 44 - 6 6 6 7	男												
特定警察組合員	女												
	計												
H FIW # 41 ^ P	男								-				
特例継続組合員	女								-				
	計								-				
后 田 如 A 早	男士								/-	//			
短期組合員	女								/-				
	計												

	男						
任意継続組合員	女						
	計						
	男						
合 計	女						
	計						
英 0月 同	男						
第3号厚生年金被 保険者	女						
休陕有	計						
介護保険第2号被	男						
介護保険第2号版 保険者	女			·			
	計						

備考

- 1 この表は、毎年度3月末の現在人員及び標準報酬の月額並びに毎年度ごとに支給される標準期末手当等の額の合計額を記載すること。この場合において、標準報酬の月額欄又は標準期末手当等の額欄には、長期給付に係る掛金の標準となった標準報酬の月額又は標準期末手当等の額を記載し、短期給付に係る掛金の標準となった標準報酬の月額又は標準期末手当等の額は同欄に()書で記載すること。
- 2 前年度に比し著しい増減のあるものについては、その理由を欄外下部に付記すること。
- 3 標準報酬の月額又は標準期末手当等の額の積算を欄外下部に付記すること。